（様式３）

事業所名　グループホーム月の丘　とめさん家

作成日：　平成25年3月31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、ご家族の参加者が殆どいない。また、地域の社会資源の参加者も少ない。	ご家族が意見や要望を伝える場として会議への参加を促していく。 老人会等、地域住民の参加も進める。	広報誌や面会時などにご家族へ運営推進会議の事を伝え、可能な限り参加をお願いしていく。 また、会議録についてもご家族へ配布するなど情報の開示を進めていく。 地域住民への参加も代表者への訪問を通じ根気強く行っていく。	12ヶ月
2	16	関連施設以外での地域のにおける同業者との交流が殆どない。 地域のニーズや諸問題など情報の共有が出来ていない。	近隣のグループホームと交流を進め、地域社会のニーズの汲み取りを図る。	地域のグループホーム協議会等に加盟する。 近隣施設へ積極的に訪問し情報交換を行う。 運営推進会議等への案内を行う。	12ヶ月
3	37	防火等避難訓練において夜間を想定した訓練が行えていない。防災機器の取り扱いについても、スタッフの周知が不十分である。	夜間帯を想定した防火訓練を行う。 防災機器の取り扱いを全スタッフが把握する。	消防署や防災設備御者と連携しながら、夜間帯を想定した防火訓練を実施する。 毎月所定日を防災の日として選定し、全出勤者に防災機器の仕様説明を行う。	12ヶ月